



豊橋技術科学大学

Prestige Lectures

プレステージ レクチャーズ



技術を究め、技術を創る

国立大学法人

豊橋技術科学大学

豊橋技術科学大学 プレステージレクチャーズ

『イノベーションは大学教員にできるのか： ペプチドリーム流ビジネスモデル』

すが ひろあき
講師 **菅 裕明** 氏 東京大学大学院理学系研究科・教授
ペプチドリーム株式会社・社外取締役



『ギター弾く科学者、異端が先端創薬技術生む』

2000年、ニューヨーク州立大学准教授時代、学生が重要とは思わなかった酵素に「運命」を感じ、創製研究に進む。改良を重ね作り上げた「フレキシザイム」を使って特殊ペプチドを創製、効率的に物質を探し出す技術を開発。

2003年、フレキシザイム技術の特許を取得。2006年、東大発ベンチャー「ペプチドリーム株式会社」を設立。2013年6月、東証マザーズに新規株式公開。2015年12月、東証1部に上場。時価総額は公開当初の3.6倍。倉庫に半ば捨てられていた中古の実験台、事務用品をかき集め、ガレージさながらのオフィスから始まった同社は、技術系の東大発ベンチャーで「もっとも成功した」と言われるまでに成長。

かつてはプロのギタリストを目指した同氏。研究室の壁にギターをつるし、学生時代と変わらぬ長髪姿で、約50人の研究生やスタッフと本業の技術開発に集中している。

概要

近年、大学は従来の「教育」と「研究」のミッションに加え、「社会貢献」という新たなミッションが加わり、それを国民から期待される立場にある。その社会貢献の中でも特に重要視されるのが、大学の知から生まれえる新規産業、すなわちイノベーションである。大学に期待されるイノベーションとは何か、実は頻繁に使われる言葉でありながら、あまり明確にされていない。本講演会では、大学の教員がイノベーションにかかる事例として演者が立ち上げた「ペプチドリーム社」を挙げ、大学教員にできるイノベーションとは何か、イノベーションを活性化するために今の大学に必要なシステムは何か、を議論する。

日時 平成29年 **4月20日** 木 14:40 ~ 16:10

場所 豊橋技術科学大学 ● 講義棟 A2-101

聴講自由

後援 豊橋商工会議所
社会人キャリアアップ連携協議会

本件問い合わせ先

豊橋技術科学大学 総務課総務係 電話 0532-44-6504